

浅草かっぱ寺新年会



かっぱ新聞

水戸命 河童心

河童連邦共和国
事務局
〒111-0035
東京都台東区西浅草3-3-4
電話・FAX: 03-3844-0641
新聞編集部
〒373-0057
群馬県太田市本町39-7
FAX専用: 0276-22-6514

写真撮影：
河童大学かっぱ村 佐々木 篤



河童心でつなぐ河童連邦共和国

大統領 中村壽宏

河童連邦の元気が新春を迎えるのと同じように、河童連邦共和国恒例の「かっぱ」新年会が一月十三日在柄天神様神社の安全祈願の御祝いで、各村代表の二十名新鮮な感動を覚えました。

第二の河童連邦の行事、二月九日浅草のかっぱ寺曹源寺新年会十九村の六十三人の御参加、曹源寺河童堂参拝、住職久我の挨拶を頂きました。

住職、以前のかっぱ新聞に寄稿された時、河童が素晴らしい村、かっぱ村の決断が難しい対処の訴えている、その心は大切に称賛頂戴しました。

浅草のかっぱ村原の司会が新年会を開宴。大好の酒の乾杯の座を和らぐ旧知の方新の方、皆明の笑顔笑顔の談義をして。正に河童の心、村紹介自己紹介の宴が盛り上がり、おもしろい間の三時間の交流会。古田大老の締め挨拶を開

かっぱ 河童連邦共和国創立三十一年を迎え創立時から今日まで継続されている村、利根川のかっぱ村・浅草のかっぱ村・札幌のかっぱ村・みちのくのかっぱ村・静岡のかっぱ村・川内河童共和国のみであり、現在三十六村が平成五年以後に発村を現在にいたっています。

河童伝説が、時代を超えて各地で保たれているのは、実態が不明、見たこともない。思い思いに連想、愛らしさを感じない誰かが「かっぱ」と発すると知っている人、知らない人も、顔が赤くなる不思議な存在。世の中が明かして誰からも愛される、これがロマンティックな世界を生む礎です。

河童国民一人一人の心の中にある、河童愛を大切に育てていこう。河童連邦共和国の発展を念じて

平成三十一年 浅草河童寺新年会開催

平成三十一年二月九日の土曜日、恒例の浅草河童橋の畔、曹源寺(通称『かっぱ寺』)の会場にて、河童連邦共和国新年会(河童連邦共和国大統領府と浅草かっぱ村の共催)が、開催されました。

当日は、朝からの雪、しかも、集合時間の午前十一時頃まで激しく降る雪でした。境内の南側に建っている河童堂にて、御住職に於ける河童供養の法要が催行され、全国から集まった国民の焼香がなされました。

今回の参加者は、十九村の約六十三名で、参加村数も、国民数も、最近より最も多々盛会の内開催されました。

新年会は浅草かっぱ村の原正し助役(河童新聞の編集長)が投稿して頂く(方)の司会に於て、森本佳直事務局長の開会の辞に続き、中村壽宏大統領に於ける年頭の挨拶と乾杯、懇親会と続きました。

さらさら酒宴の続き、新年会恒例の、村民の国民全員に於ける近況報告。村のこゝろ、国民の自身のこゝろ、中村は、踊らさる歌を、特技を披露される方もあり、笑いの中、和やかな自己紹介がなされました。

開始から利用三時間経過後の午後二時頃閉会となり、その後、それぞれお楽しみ国民同士が誘い合い、二次会へと、雪止み、日差しが射してきただけ、浅草の繁華街方面を反対側の上野方面へと、河童の川流を散会と取りました。

文責 佐々木 篤

荏柄天神社 初詣

今年河童連邦共和国の初詣は、恒例の鎌倉荏柄天神社にて一月十三日(日)に行われました。

天気は恵州と中村大統領の他二十名の参加に於ける神殿に於ける神主の祝詞奏上のおり、一同頭垂れ、この一年の無病息災と河童連邦共和国の繁栄を祈願しました。尚、初穂料と清酒六本を奉納しました。



写真撮影：さいたまかっぱ村 今井 勝

河童の益子焼 個展 開催

河童の焼物や創り、三十年、横倉正(水辺のかっぱ村)が個展を開催するに於けました。集大成ともいえる個展ですので、ご覧いただきようお願い致します。

期間中に見学ツアーを企画する予定です。

期間 二〇一九年七月二十七日(土)～

八月二十八日(日)

午前十時半～午後五時

(木曜定休)

於 しまがやまセンター(作家館内)

(栃木県益子町益子四二六四)

電話〇二八五一七二一六六三四



横倉 正
かっぱ展 パンフレットより

第32回 河童サミット in 佐渡 福浦

恒例の、河童サミット交流会が開催されます。今年の会場は、新潟県佐渡島の中央部に位置する港、両津福浦です。

なお、今年は、総会とサミット交流会を同日に開催いたします。

開催日：2019年6月10日(月)
 場所：佐渡ランドホテル
 新潟県佐渡市加茂歌代4918-1
 電話：0259-27-3281
 時間：16:00～ 神事
 17:30～ 総会
 18:30～ 交流会
 参加費：別紙募集要項参照



オプションツアー(6月11日)参加費：6,000円(昼食付き)
 Aコース：佐渡金山・北沢浮遊選鉱場・トキの森公園
 Bコース：大野亀(カンゾウ群生地)・トキの森公園
 Cコース：佐渡たらい舟・西三川ゴールドパーク
 (いずれも14:00頃までに両津港へ)
 なお下記の高速船料金が参加費に含まれます。
 10日 新潟港 12:50 → 両津港 13:55
 11日 両津港 14:25 → 新潟港 15:30
 * ツアー等詳細については、別紙募集要項をご覧ください。

歓迎 河童サミット in 佐渡

佐渡福浦かっぱ村村長

松村 昭南

第三十二回河童サミット in 佐渡国際保護鳥「ツヤ」の大空を舞う佐渡の島。六月十日～十一日に開催されることか運営委員会が決定しました。

佐渡は世界農業遺産、日本ユネスコに認定され、近い将来世界遺産認定を目指す活動中の金銀山遺産群の三つの宝物があふれます。

更に、長い歴史を持つ佐渡に「世阿弥」大久保長安の「育」の「能」の代表としての「貴族文化」徳川幕府の支那の各地の移住の文化の「武家文化」「町人文化」の融合した「特異な文化の織り」の多様な文化財の宝庫。又、佐渡沖の暖流と寒流の交差の影響の気温比較的暖か、美味しう野菜・果物の収穫が、自給自足の生活が可能です。

豊かな美しい海、トビンスカンの代表の花々の楽園、洞爺湖の映像と天然杉の森が映ります。

開催地佐渡島の玄関口両津港から国道三五〇号線が北西約一、五キロメートルの加茂湖畔(福浦)に村周辺の風光明媚の所から、河童連邦共和国の総会及びサミット交流会を行います。

サミット眼前の加茂湖には伝説「河童の証文」の生誕地であり、神事中心の悪戯河童の各地からの参加のかっぱ村民が歓迎して出て来るかもしれせんか。

交流会は情報交換の場として各かっぱ村代表の「聞ひ中へ」の「おたの村の河童自慢」(かっぱ談義)を企画しています。アトラクションでは福浦鬼組の鬼太鼓(おんてこ)、福浦のかっぱ村民の福浦のかっぱ音頭、朱鷺の会等の「佐渡のかっぱ」を踊り戴かっ。希望者には佐渡のかっぱの踊り方の講習を行います。

十一日の河童サミット in 相川金山、奉行所跡、歴史伝説館、ツヤの森公園、大野亀(カンゾウの群生地)を巡るコースを検討中です。

ロマンチックな島が満喫し、どこに全国の村の村民の方々に来島を心待ちにしています。



讃岐一刀彫り招きかっぱ

蜂谷清香(河童大学客員教授) みんなの手紙

河童連邦共和国の国民は、無印の紙ですが、河童大学の客員教授である、蜂谷清香さんから、メールが届きました。

蜂谷さん、いわゆる、シンガーソングライターをしている女性です。河童の歌も歌っています。

「メールの内容は、モロモロの活躍の様子です。本人から掲載の許可をいただいたので、掲載いたします。」



こんにちは。
 ご無沙汰しております。
 お元気でいらっしゃいますでしょうか。
 CD「かっぱが川辺でわっしょいしょい」かっぱ歌手の蜂谷清香です。
 最近は海外に歌いに行くことが多いので、
 海外に行くたびに、ついでにささやかながら河童文化を広め、
 自称「河童国際親善大使」として活動しています。
 昨年2018年は、有難いことにスコットランド
 コーデン城の日本庭園にて開催された日本文化を紹介する「夏祭り」イベントにお招きにあず
 かり、庭園にてコンサートさせていただき、手描き「絵ことば」のデモンストレーションもさ
 せていただきました。
 コンサートの様子はこちら。
https://www.youtube.com/watch?v=ljTc_AxJeBA&t=98s
 せっかくの機会ですので、河童文化をお伝えしたいと、見本に河童の説明を描いておきました
 ら、ほかにも猫やうさぎ、かめなども描いていますが、たくさんの方々が、「河童を描いてほ
 しい」と行列してくださいました。
 お一人お一人に、日本にはこういう河童というのがいてね、きれいな水にしか住めないんです、
 と説明するととても喜んでくださいました。
 なんと、現地の新聞にも紹介され、よりによって、かっぱの説明図を持っているところを大き
 く載せてくださって。
 当日お祭りに来られなかった方も、新聞を見て「なんだこれは？」と書いていただけたら、嬉
 しい限りです。
 では、河童のみなさまにどうぞよろしくお伝えくださいませ。

世界を旅するかっぱ歌手&手描き「絵ことば」作家
 自称「河童国際親善大使」
 蜂谷清香 (はちやきよか)
<https://kiyokahachiya.jimdo.com/>

繩田のかつばを巡って

かつば寺新年会で一番、田中ついでなのが、コーサラ ジヤヤラナネさんでした。

彼が十五年前、スラソカから、留学生として、日本へ来た。アルバイトを三ヶ所回り、睡眠時間三時間という時期もあったそうです。今、フリー企業に勤めて、同じ国の奥さん(元航空会社勤務)と暮らしています。

大変辛いものが普通に食べられ、甘いケーキ類も好物で、お酒も強いそうです。趣味は、スラソカ旅行とグルメです。珍しい物を食べたいにします。

将来の夢は、独立して自動車の輸出とかカーリ屋を開店することです。

スラソカ旅行の際には、素晴らしい企画をしようとしました。

荒川区南千住のラ・ラララス(おしゃべりな商業施設)の一角で原助役と古田顧問とコーサラを飲みながら、お話を伺いました。



左から 原助役 古田顧問 コーサラさん
写真提供：コーサラ

(森本佳直 記)

特集 かつばと私

水辺かつば社 齊藤 顕次

縄文時代の土偶に「カッパ形土偶」というものがあります。頭頂部が平坦に作られているのでそう呼んでいます。

土偶は実用品ではなく祭儀的な道具と思われず。このカッパ形土偶には縄文人の思いが込められて、作られているはずですが、その思いを汲み取ることが困難です。

縄文人もかつばのイメージを持っていたとすれば現代人の心に相通じるものがあるかもしれませぬ。しかし、縄文時代の土偶にどのようなメッセージが込められていたのか、知ることにはむずかしいと思います。



魚沼かつば社 三友 泰彦

私達の子供時代には、学校にプールはあり、井戸や各集落毎に子供達の川遊び場が決められていて、晴れば、毎日の日課として川で泳いでいました。正に、かつばとなつて年長のかつばが年少のかつばに泳ぎの指導もし、楽しい日々でした。

水辺かつば社 喜多川 昇

火野葦平のかりの筑後川に始り、鯉取り井おしさんで知られた伝説の町で、河童収集家としてゼヤラリ河童坊営み、趣味を成りわいとして約千五百点を趣味を持ち、人らと楽しんでおりです。

又、俳句人としてホトギス社の会員として河童の俳句も詠んでいます。

- 三月 筑後川 河童水系 雛となる
- 四月 飛び入りの 河童を食かす 草相撲
- 五月 夏祭り かつば太鼓の 乱れ打ち
- 六月 五月晴 鯉に乗り来る 河童かな

水辺かつば社 馬場 とさ子

「かつば」とは無関係な「へのかつばの会」というのが、我が町にあります……。

かつばつながりで河童連邦共和国へ入会したところ、是非にもと請われて、地元にて「かつば」の話をすることになりました。

にわか勉強でお許し下さい、お恥ずかしい次第でしたが、とても有意義でした。

「かつば」は奥が深いと実感しました。

おいてけ堀かつば社 横尾 智子

カッパ様と私の出会いが、十一年目になり、神奈川県足柄上郡中井町相原宅で月一回の勉強会が行われています。

その会場には、たくさんのかっぱ様が集んで
います。その中で、活発な意見がかわされ、時
間の経つのも忘れさせてくれる、癒やしのカッ
パ様達と、楽しい日々を過ごしています。

水辺かっぱ村 山本 順三

私共、五十年前の京都勤務時代から「黄桜の
カッパ」と称して飲むだけの河童であった。そ
のため、復帰前後の沖繩勤務時代によく耳にし
た「キジムナー」が、河童の仲間と数えられ
ているのを知ったのは、二十五年前の連邦共和
国会後であった。

以来、飲み助河童に変わりは無いが、徐々
に河童に関する知識も身についた。

唯、経済力が伴わず、グッズ収集には手が届
かない…… (心)

京葉カッパビレッジ 佐々 美智子

一九九二年、この頃地球温暖化、オゾン層
など、環境破壊が問題とされた頃でした。

そんななか河童が住めるようなきれいな水辺
環境をと思い出しているグループ、趣があつて楽し
そうだなと入村しました。あれから二十六年、
かっぱ(私)も年を重ね、体が思う様にならな
いお年頃となり、河童も遠くなりけりの、今
日この頃です。

駒ヶ根天竜かっぱ村 小島 利昭

こんな山村の丘田舎に、水泳プールなどあり
ます。私たち子供の頃は、天竜川の支流を中
止めて水浴びをして楽しんだものです。父や

母が、あまり深みに行くと、河童がいて悪戯を
するから気を付けると言われてたことを思い出
します。

河童ってどんな生物か気にもとめずにおり
ましたが、昭和四十九年発行の駒ヶ根市誌現代編
に、中村家に住居を構えていた高遠藩川奉行中
村新六殿が、一七八九年天竜川で秋の大雨で荒
れ果て、河童が棲家や失い困っていた所を、荒
れ地の墾田作業で通りかかった川奉行に助けら
れ、河童おひ礼に、河童秘伝の妙薬「通風の薬
」の製造方法を教えたという伝説の記事が掲載
されており、古くからこの地に河童が棲んでい
たことが分かり、私も興味を持ち、平成二年上
野で開催の河童サミットから河童連邦共和国に
加入、河童に関する知識を頂へ一方、中村家か
ら葉製造の資料や「寄贈頂き、駒ヶ根市の協
力で、かっぱ館や建設、河童伝説や大切に、河
童の里づくりを進めている、駒ヶ根天竜かっぱ
村です。

江戸川かっぱ村 西井 秋生

私が河童に興味を持ったのは、斉藤博之さん
の「河童曼荼羅」の河童の画集を参考にして造
った河童の置物が、陶芸教室で賞に入ったのが
切っ掛けで、河童と聞けば、どこへでも田かけ
て行った。

板久官房長官(利根川かっぱ村村長)の河童
コレクション展が、新宿三越デパートで開催さ
れた。この時、河童連邦共和国の国民を募集し
ていたので、住民となった。

私のサミット初参加が、第五回河童サミット
利根川の源流渡良瀬川、スローガン(水も河童
も友達)群馬県黒根村体育館で、宴会は赤城

川の縁風荘で行われた。あれから、毎回サミット
には参加しています。
何時も、楽しいサミットを企画していただき
ます。タツノの皆様へ感謝しています。

静岡かっぱ村 渡辺洋介

平成二十六年春、七十才を過ぎてから、思い描
いていた和紙の面を、自己流で稚拙ですが作
りはじめました。住んでいる清水の六月の水神社
祭「水神さん」に合わせて「水神と河童面」を作
り、神社に奉納させて頂きました。昔あったで
あろう祭屋台風景が懐かしかったのかも知れま
す。

その年の秋に、偶然にも焼津で「静岡かっぱ
サミット」が開催されることを知って、静岡
かっぱ村に入村し国民となって手作りの河童面を
持参し、この会(サミット)に参加しました。村
長の北野さんをはじめ皆さんの河童愛の熱の高さ
に圧倒され、私の河童面への思い入れも確かなもの
になりました。作り続けて今年で五年目の、水神
さんへの奉納となります。

佐渡福浦かっぱ村 松村 昭南

ふるさとの歴史を掘り起こす活動の中で、当地
域には「かっぱのわび証文」という「かっぱ伝説」
があることを知り、カッパを活かした活動を合
い言葉に「福浦の伝説と歴史・文化を網羅した冊
子」の作成、「災害時高台避難所の防災道設置」
し、「カッパの逃げ道」と命名、カッパの郷
を巡る「おさんぽマップ」を造り、まち歩きの実
施「福浦カッパ音頭」のをつくり、専用の衣装
を考案、振り付けもしてイベント時に皆で楽し
く踊る等の活動をしています。

港横濱カッパシタメ 八木 徹

十年近く前のことですが、大和の常泉寺の次男の嫁の両親とバツタリ出会った時のお二人の驚いけ表情が、今でも忘れません。常泉寺は、花のお寺として有名で、お二人は見頃の三楹(ミツタマ)を見にくられたものでした。ところが、こちらはカッパ寺でのお花見という趣向ですから、カッパシタメの全員が、派手な法被姿といういで立ちです。後から聞いたことですが、お二人はその場から携帯で嫁のころへの出会いを知らされたそうです。酒好きの私と違い、下町で技術者タメの主人とせ、交流がないという関係なので、こうした突然の出会いには、今なからず戸惑われたことでしょう。もちろん、その後もお会いしてはいますが、お互いそのことについて話すことはなく、現在に至っています。カッパとのかかわりについては、他の親戚にも話しておりませんが、息子夫婦からも、傍観するだけという状況です。それが私の本望でもありません。

石神井川カッパ村 吉田 利子

河童連邦共和国の歩みとかっぱバツジの特集は、私の東京転校生の歴史とかさなりなつかしく思い出されます。古い時代と板久さんのかっぱ村民のリーダー力は、仕事というものは、人の人のようにしななればいけないのかと、社会人としてのお手本になったような気がしました。

基本で作った板久さんと、平成二年に出会ったことで、今もかっぱ私の中に板久さんとも一緒に生きておられます。当時私にかっぱをすすめて下さった中村様が大統領になられた事で、おすすすかっぱから離れられない運命を感じます。「天然ボケ」の私ですが、これからも時々参加させて頂きますので、よろしくお願ひ申し上げます。

静岡かっぱ村 山口 富彦

腰の骨を折って今でも山歩き。平成二年から、かかさず参加していた「河童カッパ」や、いろいろの行事に顔を出せなくなって三年経ちました。残念です。そこで川柳を。

皆さんに 会えぬ寂しい 河童です
写真見て おの人の人 思い出す
おあいつか 河童に会える 日来るだろう
と言つて このお井会えずに 逝くかしら
見たいとこ 生きたいところも そのお井に
悲しいな 「河童追つかけ旅」できず
追年念の 寂しい日々を 送つてます
パラダイス やっぱ河童が一番だ

世界への旅

小倉川カッパ村 黒子 雄二

私の近年のテーマは「旅」です。八十五才(今廿七十六才)おでには、五十ヶ国を訪ねたいと思つておます。

体力のあがるうちに、近い国は後回しにして、遠い国から回つておます。一昨年は、東欧四ヶ国お五泊八日、昨年お八月に中東のカタールに二泊四日、ベルギーのブリュッセルに五泊八日、十二月に南アフリカに二泊五日で行おました。今年お三月にオーストラリア、六月に北欧を予定しておます。これらの旅の原点は六十年前の「兼高かっぱ世界の旅」というテレビの長寿番組です。ぜひ行つてみたいと思おせる素晴らしい番組でした。

祈願成就の為、亀戸のジムで水泳・トレーニング等で身体を鍛えています。

河童川柳

暇だなあと 河童寝言で
闇に言う

三浦 安心

河童にも 新税決おの
放屁税
スプリングメン



小倉川かっぱ村 黒子 雄二



浅草かっぱ村 原えつお

河童豆話 (各地の伝承シリーズ)

全国各地に伝わる河童の伝承や豆話、民話を集めてみました。同じようなテーマの豆話が、それぞれの地域の個性を反映して、微妙に異なるついでます。河童には詳しく書かれていますので、お耳汚しかもしれません。若干の修正をしています。

河童大学 佐々木 篤

後編の回顧つり

その4

總中河へ代巻

ある日、堀一は、母親のふもと球磨三の手紙で漁を勧めていました。そこにとのさんが廻りかかりました。堀一、何は勧りよつとか、堀一は、廻り回くと、ほかいならぬとのさんが、何ついで、勧りましたが、ふと、防犯が、勧りですたい、といひました。なに、。そらあおもしれえおれにも、勧らせろ、堀一は、おどかすつもりで、勧つただけだ、つたので、こま、つたのですが、防犯が、勧りには、くじら、窓が、一軒、よかば、つて、そのえさが、なかけん、廻つたり、ます、といひました。すると、そら、お、お、い、こ、つた、くじら、窓なら、城にある、どのくらゐ、いるか、「一軒、血くらゐ、です」、は、じ、晩に、一軒、血の、くじら、窓、ば、も、つて、くるぞ、

その翌になりました。とのさんは、一軒、血の、窓、も、つて、きました。堀一は、えさに、している、ふりを、して、用、巻、した、皮、に、回、み、す、つ、かり、廻、り、よ、け、て、しま、い、ま、し、た。しか、じ、が、わ、つ、ば、は、勧、れ、ま、せ、ん。「とのさんと、二人、じゃ、あ、廻、る、のは、難、しい、あ、した、の、晩、一、人、で、廻、り、ま、す、た、い」と、堀一は、い、ひ、ま、し、た。

そのあくる晩は、月夜でした。堀一が、廻、り、を、し、て、い、る、と、三、の、中、から、が、わ、つ、ば、が、よ、け、つ、て、来、て、「す、も、う、と、ろ、か、い」と、い、ひ、ま、し、た。堀一は、ま、ず、び、ん、た、を、う、つ、て、三、の、目、の、水、を、ふ、つ、と、ば、し、て、か、ら、投、げ、飛、ば、し、次、々、と、耳、大、目、を、し、ば、り、つ、け、る、と、お、城、に、ひ、つ、ま、つ、て、との、さん、に、お、た、し、ま、し、た。との、さん、は、び、つ、く、り、し、て、「ぬ、し、や、廻、り、の、名、入、ば、い」と、い、ひ、ま、し、た。

(未来社版「日本の民話」より)

解説 漁師が、殿様をだまして、鯨肉を取り上げる。それだけではなく、井んまと河童を捕井える。痛快な快男子の豆話です。どことなく、南方系のおおらかさが感じられる伝承です。

新規国民

- ・秋元 和子 (宇都岡かっぱ村)
- ・川田 孝子 (宇都岡かっぱ村)
- ・中村 靖夫 (宇都岡かっぱ村)
- ・宮地 正治 (おいてけ堀かっぱ村)
- ・海野 恵子 (馬込かっぱ村)
- ・笠原 三枝子 (馬込かっぱ村)
- ・ローサラ ジャヤラナネ (隅田三かっぱ村)

岡口かっぱ國 準備中

発起人 香西政志

私井昨年、宇都岡から出身地の岡口に移住しました。岡口では河童を「こんご」と呼び、津口では毎年「こんご祭り」が開催されています。

さて、私はこのたび「岡口かっぱ國」(仮称)を開國したいと、思い、準備を開始しました。正式に開村が承認されましたら、開村式をいたしますので、よろしくお願ひいたします。

編集後記

本号は、五月にお送りした定期総巻の出欠用紙がきにて募集した「かっぱと私」の投稿を特集として掲載しました。本来ならば、前号に載せた方が良かったのですが、掲載する内容が多くて遅くなつてしまいました。そんなことから、一部内容的に時間のズレがあるかも知れませんが、ご容赦を下さい。

なお「かっぱと私」については、随時受け付けていますので、お気軽に編集部で投稿をお願いいたします。



浅草かっぱ村 佐藤 奈都子

国税の納付をお願いします
一般国民:2,50円

かっぱ新聞第二二六号
発行 平成三十一年二月二十八日
新聞発行人 森本 佳直
編集担当 佐々木 篤